

第269回 京都歩こう会コース案内

リーダー 鎌田 正康

日 時:平成30年12月14日(金)

集 合:JR草津線 手原駅 10時出発

ご注意: JR手原駅周辺及び歩くコースにコンビニありません。

コース:草津宿と石部宿を結んだ街道文化 ☆

距 離:7.0km

行 程:JR手原駅⇒稲荷神社・SL公園⇒六地藏古絵図・一里塚⇒旧和中散本舗⇒

新善光寺⇒岩上神社⇒寿泉神社⇒伊勢落の千本松⇒JR石部駅(解散)
 1.7 0.3 0.8 1.1 1.2 1.9 (単位:km)

【見どころ】

- 六地藏古絵図・一里塚:古絵図を見ると、道の両側に一對の一里塚が描かれているが、現在は片側だけ。
- 旧和中散本舗:六地藏には江戸時代、旅人のために道中薬を売る店が数軒あり、大角家は、その中で和中散という薬を売る「ぜさいや」の本舗として栄えました。薬を売るだけでなく、草津宿と石部宿の「間の宿」として、公家・大名などの休憩所も務めたという。
- 新善光寺:JR手原駅の東約2.2kmにある浄土宗の寺です。鎌倉時代中期、平重盛の末裔である小松宗定が、平氏追善のために信濃の善光寺に参詣すること48回におよび、ついに霊夢を感じて分身の阿弥陀如来像を請来
- 岩上神社:天徳寺の所在地が、村氏神の岩上神社発祥の地、水の森に近く、集落を足下に控える溪口に位置し、かつその寺名を集落の名称としているところから、この寺が集落成立の草分け的役割を担った。
- 伊勢落の千本松:由来は、寛永11年(1634年)のこと野洲川の堤防が決壊し、川上から一尺余りの松と三尺四方の大石が流れてきた。伊勢落村の伝兵衛という人は「この松を植えて成長させれば村の栄えと私の極楽往生がかなえられる」と信じて松を育てたと言われている。



一里塚道標



旧和中散本舗



新善光寺

【次回第270回ご案内】

日 時:平成31年1月11日 (第2金曜)

コース:初詣 長岡天満宮

集 合:正面鳥居先の西側広場 午前10時

【次回下見会のご案内】

日 時:平成31年1月25日 (第4金曜)

コース:天皇陵と酒造りを見て… 距離:8.0km

集 合:近鉄・地下鉄 竹田駅北改札 午前10時